

事務事業名		公会計改革業務			会計		一般会計			
課等名		財政課			事業種別		経常		開始 20 終了	
基本計画上の位置づけ		政策 9 市民と共に進める行政経営			施策 94		効率的、効果的な行財政運営			
目的	対象(誰・何を)	市の資産及び債務			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	市民一人あたりの現役世代の負担、将来世代の負担を明らかにする				市の会計(一般会計、特別会計)の財政状況 (単位:会計数)				
	向上させたい上位施策の成果指標	財政状況(市政経営)の分析 ・一般会計積立金残高(主要4基金)を30億円程度確保する。				市の出資比率が50%以上など関連の深い第三セクター等の経営状況 (単位:企業数)				
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	ストック財産の把握(資産と負債)及び公開 (公開=1)			1	1	1	1		
	定性目標									
事業概要	新地方公会計制度研究会報告書(総務省)に基づき、企業会計の手法を用いた『基準モデル』により、平成20年度決算から財務4表(貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書)を作成し公開。また、広域連合や第三セクター等(市が50パーセント以上出資している法人または、役員を派遣しているなど関係が深い法人)の決算を連結した財務4表も併せて公開。									
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標	
	1 公会計システムの運用 2 財務4表の作成・公開				1 システム運用 2 財務4表の公開				1 1式 2 1式	
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		1,984	1,155	1,155	1,155					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		1,984	1,155	1,155	1,155					
人件費計(千円)②		1,788		1,788						
正規職員所要時間		500		500						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		3,772	1,155	2,943	1,155					
事業内容・目標達成状況の振り返り	財務4表の公開に向け、資産と負債の把握を進めている。									
改革改善の考え方	①問題点	財務4表のわかりやすい公表方法								
	②改革提案	他市の公表資料等の研究								